



天然素材と自然塗料のお店
 エコショップ 素材自店、開店！
 札幌市北区百合が原4丁目8の1
 (百合が原公園向かい)
 ☎011(774)8599

エコロジー 素材自店

そざいじてん

「アレルギー対策と塗料選び」

エコってる、エコりたい人のための
 エコ素材自店、第9回の店開きです。

ナチュラル指向が高まるにつれ、無垢のフローリングや羽目板を使った家づくりが増えているようです。当然、天然塗料の市場も広がり、ここ数年で国内外の塗料メーカーから様々な天然塗料とワックス類が発売されています。天然塗料とはその名のごとく再生可能な天然原料、主に亜麻仁油などの植物油原料を主成分として人体や環境に与える負荷が少ない塗料のことをいいます。

なぜ負荷がゼロではないのか、
 ちよっとマニアックな話かな？

塗料を構成する物質の中で、特に問題となる溶剤(シンナー)は、作業能力を上げる為の物質で揮発することにより室内環境を汚染します。人が吸いこんだり肌に触れることで様々な影響を受けます。溶剤は塗料の樹脂をやらわらかく溶かし塗りやすく、また変質を防ぐ為に使用されますが、これが人の脂肪細胞や中枢神経も冒してしまう危険があります。このことは合成樹脂系の科学塗料ばかりではなく、水性塗料や天然塗料においても少なからず問題が指摘されています。

合成樹脂系塗料には、トルエン・キシレン・Nヘキサン・Nブタノール。水性塗料にはグリコール類やアミンなどの有害物質が使われています。人に有害な物質は、土壌や水を汚すだけでなく大気汚染などによりオゾン層の破壊にもつながる可能性があります。

さて、天然塗料はどうかというと当然溶剤は使われていませんが、製造メーカーによってその種類が異なっています。天然塗料・自然塗料と呼ばれる製品は石油化学製品の塗料と違い、人と環境に安全な塗料ですが、天然原料の溶剤を使うタイプ

と石油化学系溶剤を使うタイプとに分かれます。これらの製品に使われる代表的な溶剤をいくつか説明しますが、この溶剤の違いが天然塗料を選ぶ時の大きな決め手になることを知っておくことも必要でしょう。

① テレピン油はマツの樹木から抽出された天然の溶剤で、油絵具でも使われています。蜜蝋と混ぜてワックスにもなりますが、松ヤニ臭が強く目や過敏症の人の粘膜組織に刺激性があり吸い込むと有害です。

② シトラスオイル(オレンジピールオイル)はオレンジジュース製造の皮から抽出された溶剤で、天然原料にこだわる塗料メーカーはこれを使用しています。柑橘臭がありオレンジの香りでも大量に使うとテレピン油同様刺激を受けます。

③ ホワイトスピリッツ(ミネラルオイル)はテレピン油の代替用として作られた石油系炭化水素の溶剤で、ナフサや粗製ガソリン、灯油等から作られていて、低い石油臭があり吸い込むと毒性があり刺激性もあります。

④ イソアリファーターイソパラフィン)は原油精製で重油を作る時に出来る無臭の溶剤です。ワインやビネガー・化粧品や医薬品にも使われています。シトラスオイルやホワイトスピリッツを低臭化する為にも使用されています。人に対する健康への害が最も低いと言われています。

⑤ エタノールはアルコール飲料に入っている、一番馴染みのある植物性アルコールで水性塗料とシエラックニス用の溶剤として使われています。

以上が主な天然塗料に使われている溶剤です。イソアリファーター以外は揮発臭がありアレルギー・アトピー・過敏症などの人達は注意が必要と

なりません。最近では、自分たちで塗装仕上げをするセルフビルダーも増えてきているので、内容成分を調べたりサンプルを取り寄せて臭いを確かめたりして自分たちに合った塗料を選びましょう。

アレルギー体質の人達にとっては、溶剤成分のチェックだけでは不十分な場合もあります。例えばセロリやニンジンなどの野菜や菊の花やスパイスでアレルギー反応が起こる人達は、シトラスオイルやテレピン油には注意が必要です。コーヒーやチューイングガムに反応する人達は、ロジンや亜麻仁油などの植物油樹脂に対しても注意が必要となります。天然塗料はその内容成分すべてを表示しているの参考にしてください。

自然健康塗料メーカーであるリボス社は、2種の溶剤を使い分けているのが特徴で、ノーマル品にはシトラスオイルとイソアリファーターの混合溶剤を使用。アレルギー者用品にはイソアリファーターのみ溶剤として使用し、亜麻仁油以外にクルミ油を主成分とする塗料も用意されています。

石油系溶剤を使用している事はエコロジカルではないと言われるかもしれませんが、アレルギー体質の人やその予備軍となる人達の健康を考えた時、必要なエコ素材の一つではないでしょうか。



私たちが施工した店舗です。自然素材を多用したお店づくりもご相談ください。

自然塗料を上手に塗る

自然塗料は塗ってもザラザラしてツヤもさっぱり出ないし、すぐ汚れてしまう。そう思っている人は結構いるのでは？木肌を残したツヤ消し仕上げがよい人もいれば、スベスベのツヤ出し仕上げがよい人もいます。自然塗料の基本は木にオイルを浸透させて、表面をワックスで保護する事。上手に仕上げるとツヤはなんとなくてもサンドペーパーでの表面サンディングにあります。まず素地の状態で#300位のサンドペーパーで研磨します。その後オイルを2〜3度塗り、乾燥後もう一度サンディング。サンディングをしつかりするほど滑らかな仕上がりに。細かいサンドペーパーを使うとさらにスベスベ肌になります。ツヤを出すコツはオイルの塗り回数を多くすること！あとはワックスをかけて仕上げです。最初にしっかりと仕上げる事が木を長持ちさせる、後のメンテナンスも楽になるのです。



NEW GOODS

エコフローリング

北海道産のナラ、カバ、ブナ、カラ松、トド松などの無垢材をドイツリボス社の自然塗料で一枚一枚丁寧に仕上げた安心のエコフローリングです。自然塗料は乾きが遅いのが欠点ですが、塗料仕上げ品なので住みながらのリフォームにも最適。



厚15mm 乱尺 1㎡あたり6500円(税別)

ナチュラルホームワックス

リボス社の植物ワックスクリナー・グラーノスがパッケージを新しく全国販売となりました。7種類の植物ワックス配合で自然成分100%、水で希釈してお掃除感覚でクリナーとして又、無希釈でワックスとしても使えます。フローリング、コルク、リノリウム、テラコッタなどの床に最適。



1リットルボトル 4500円



緑に囲まれた、ドイツのエコビレッジ。



緑と暮らす住まいづくり「藻岩下エコビレッジ計画」進行中

こちらのホームページで詳しい内容がご覧になれます。 <http://www.saijo-d.com>

緑に囲まれたビレッジには子供や虫たちのための森や菜園や池があり、木の板で覆われた住宅の屋根や壁にも緑がある。こんな自然あふれる環境で暮らしてみたいと思いませんか？
 札幌・藻岩山で自然が大好きな人たちが集まって暮らすコミュニティづくりを始めます。興味のある方は、お気軽にご連絡ください。(詳しくはP67)

自然素材に囲まれた、気持ちの良い家づくり

エコリフォーム・新築住宅・店舗の設計・コーディネート
 エコ建材の販売、開発

住環境、自然素材に関するご相談やご質問を承っております。
 商品に関するお問い合わせもお気軽にどうぞ。

一級建築士事務所
 (有) 西條インテリアデザイン
 ☎ 011(774)8599 ☎ 011(774)8581

本社 / 札幌市北区百合が原4丁目8の1 (百合が原公園向かい)
 伊達支店 / 伊達市舟岡町50-28 ☎ 0142(22)0138



一級建築士事務所
 (有) 西條インテリア
 デザイン
 代表取締役

■ 筆者・西條正幸プロフィール ■
 エコロジーデザイナーです。
 伊達市出身 昭和35年生まれ 40歳
 札幌を中心に商業施設のインテリアデザインとして活動してきましたが、現在は人と環境にやさしい居住空間をテーマにエコロジー建築の設計から施工の相談、エコロジー建材のコーディネートなどに従事しています。